

整理番号※	
受験番号※	

平成 31 年度 大阪大学大学院高等司法研究科
入学者選抜試験

※記入不要

法律家としての適性を明らかにする文書

(記入上の注意)

- ・法曹等を志望するにあたって、どのような能力が必要であると考えているか、理由を添えて述べてください。
- ・出願者がその適性を備えていることを説得的に記述したうえで、現時点における到達度を自己評価してください。
- ・記述に際しては、学業成績や学習内容、社会経験、保有する専門資格等、可能な限り客観的かつ具体的な事実を引用してください。特別選抜(グローバル法曹枠)を志願する者は、特に、自己の外国語能力が、目指す法曹業務にどのように寄与できるかについて必ず論じてください。
- ・単に志望理由を記しただけでは、法律家としての適性を明らかにする文書とはみなされません。

(提出時の注意)

- ・2部提出(うち1部は写しでも差し支えありません。)
- ・A4縦型、横書き、2,000字以内、ワープロ作成可、両面印刷可
- ・複数ページや添付物のある場合は、左上1か所をホッチキスで留めてください。
- ・関連する資格や能力を証明するものがあれば、その証明書等のリストを本文の末尾に記載し、証明書等(又はその写し)各2部を提出してください。

氏名(自署)	
--------	--

1. 法曹等に求められる能力(目指す法曹像)

2. 法曹等としての自己の適性および到達度（現時点の自己評価）